

## 道路・河川・生活環境

### ● 県道387号から来る時、カーブで左側が見えにくい場所があるのでカーブミラーを設置してほしい。

カーブミラーの設置要望については、地域における交通事故の危険性や景観などを考慮し、地元の町内会などを通じて要望書を提出いただくルールを定めています。この度の要望は、地元の町内会長に伝え、その手続きをとっていただくようにします。なお、カーブミラーの設置は、要望書に基づき市が現地調査を行い、優先度などを考慮し設置の可否を決定します。このため、すぐに設置できない場合もありますのでご理解ください。

今後とも交通事故の防止に向け、町内会や交通安全関係団体と連携し取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

### ● 伊達市斎場入り口のカーブミラー周辺が草や木々で絡まっている。

金原田掛田線の伊達市斎場入口付近のカーブミラー周辺の草については、速やかに草刈り作業を行いました。カーブミラーの管理については、交通安全協会などの関係団体と点検等を行い、交通事故防止に取り組んでいきますので、ご理解くださるようお願いいたします。

### ● 瓶ゴミの色分別する理由を教えてください。

瓶を3つの区分に分別することについては、「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」により、「ガラス製容器は、無色のガラス製容器、茶色のガラス製容器、その他のガラス製容器に区分すること」と定められております。透明の有料袋の使用については、分別の徹底と再利用化の工程において異物混入等を防ぐために必要であり、瓶の回収段階で内容物を確認できるようにするためです。このように、リサイクルが効率的に進むことで自治体のごみ処理コストの削減につながり、また、異なる色のガラスが混ざらないことで、生成される新しいガラス製品の品質を維持することができます。

適切な分別が行われることで、資源の再利用を促進し、環境負荷の軽減にもつながりますので、ご理解とご協力をお願いします。

●ログ社主催の住民説明会は1月末に実施後、その後の説明会がありません。9月には運転開始と聞いています。その一か月前には説明会を開催すべきと思います。住民の不安払しょくのためにも説明会を開催するよう市から強く指導ください。

事業者は、1月27日に開催した住民説明会で営業運転前の説明会と内覧会について以下のように回答しています。説明会については「改めてこのような場を設けさせていただくことを今日は約束いたします。」と回答し、内覧会については「現在工事中であり、メーカーからも立ち入りが制限されている状況であるため、本稼働後の安全が確認された状態で内覧会を開催したい。」と回答しています。この事業者の回答を受けて、市としましても説明会と内覧会の実施について要望しています。

市では、市民の皆様が懸念している問題の解決に向け、今後も事業者に対し指導してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。